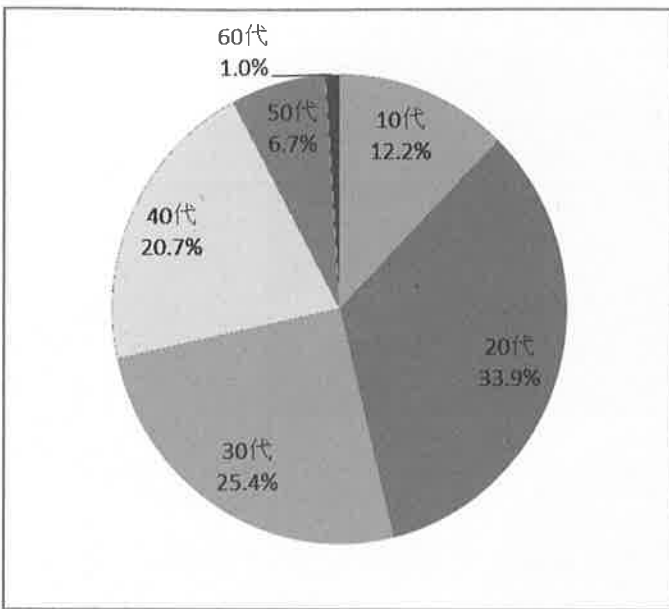


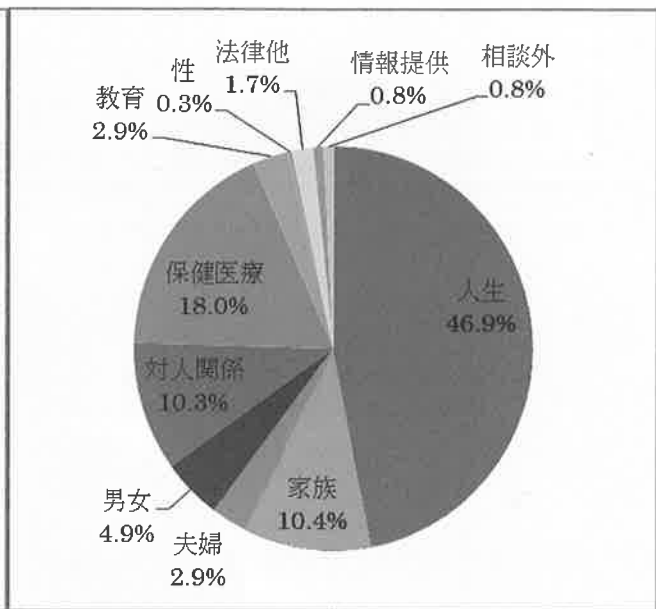
## ■2014（平成26）年度 インターネット相談実績

東京センターが運営する「インターネット相談事業」は、盛岡、仙台、埼玉、奈良、福岡、愛媛、との協働により実施した。相談受信件数は全体で 3,194 件（男性 918 件、女性 2,276 件）であった。前年の 3,416 件より減少したものの、自殺傾向率は 43.0%と昨年より 3.2 ポイント上昇した。件数の減少については対応に苦慮する深刻な相談が増え、相談員がより慎重な返信に時間を要した事も原因のひとつと思われる。ネット相談を利用した年代は開設以来 20 代が最も多く、今年度も 10 代～30 代の若年層が 7 割以上と傾向に変化は見られなかった。利用者の性別については女性からの相談が 7 割と昨年より微増した。相談の内容については昨今の高い対人スキルを求める傾向からか、学校や職場での孤立を訴える相談が少なくなかった。

<図 1>インターネット相談年代別

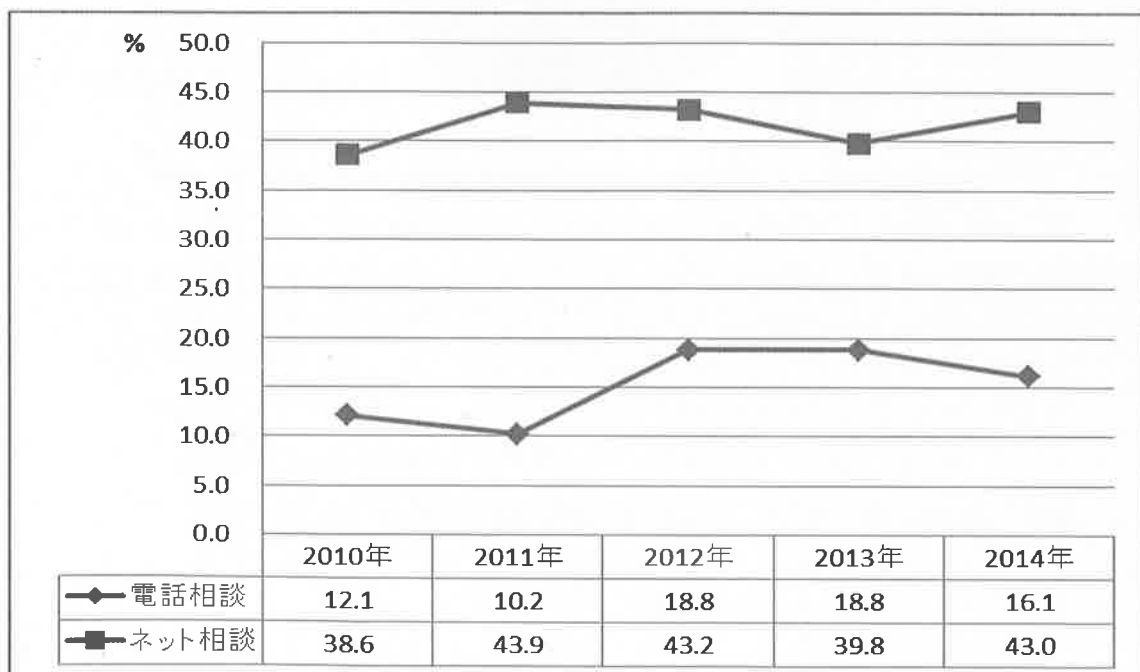


<図 2>インターネット相談問題別

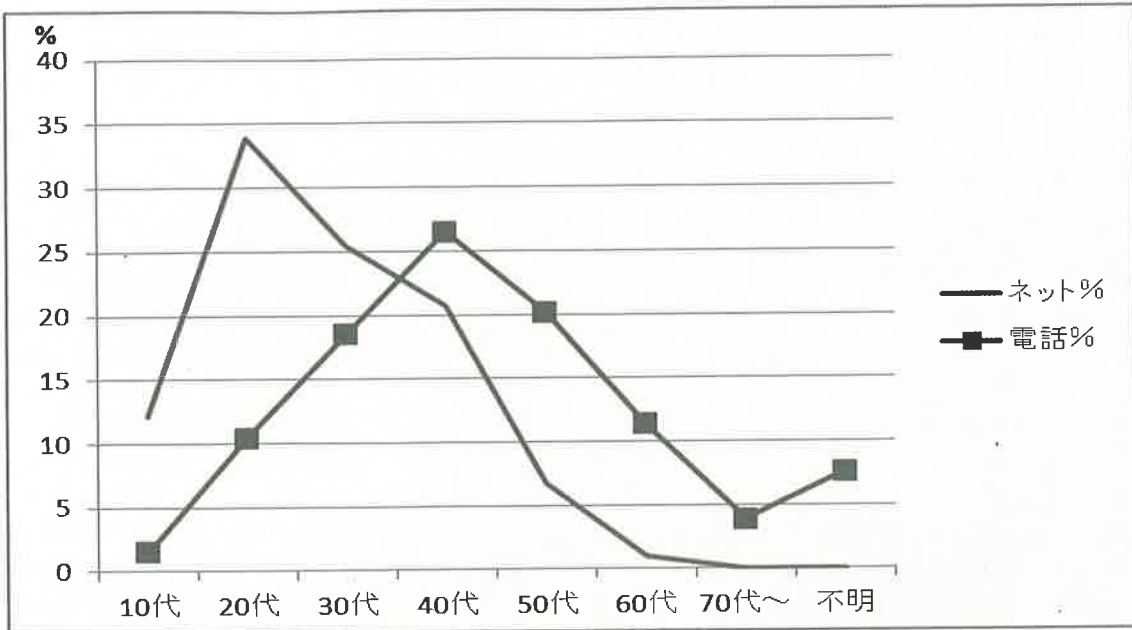


<図 3>過去 5 年間の電話相談とネット相談の自殺傾向比較

\*電話相談データ:東京 C



<図4> 電話相談とネット相談利用者の年代別比較 \*電話相談データ:東京 C



<図5> 相談利用者アンケート \*回答率: 16.8%

